



直 売所、物産館情報とても面白かったです。こんな所にあっ

たんだ！という発見ばかりで大変参考になりました。鹿屋は食材豊富なところですので、今後もこういった直売所が盛り上がってほしいなと思います。(ばらちゃん cuteさん・37歳・女性)

広報かのや3月13日号の『突撃!! 直売所の「魅力」を探る』には、「ぜひ行ってみたい」「大変参考になった」「おおいに盛り上がってほしい」等々、他にもたくさんメッセージをいただきました。

記事にも載せましたが、直売所は、地産地消にも大きな役割を果たし、地元で採れた農林水産物を安く、新鮮に買えるという魅力があります。そして、なにより「ふれあい」の場にもなります。皆さんもぜひ、物産館めぐりをしてみてください。

そしてそれぞれの直売所の良いところを比較してみるのも面白いかもしれませんね。

鹿 屋市に住み始めて1年半になります。広報かのや、毎回楽しみにしています。NHKのドイツ語講座で拝見して以来、多仁亜さんのファンです。今後も講演会や特集を楽しみにしております。鹿屋は住みやすく、おいしいお店もたくさんあり、高速もつながりましたので、多くの皆さんに訪れていただきたいです。(おさむしさん・35歳・女性)

メッセージありがとうございます。門倉多仁亜さん、本当に素敵なお人です。鹿屋、大隅の魅力についても「素材が何でもあることが本当にすごい。東京から見たら、うらやましい限りの地域です。食材も安全・安心ですが、これは当たり前のことではなく、とても素敵で特別なことなんです」のコメントに、私も、普段当たり前となつていたり物や地域の良さなど再度見つめなおしてみることが大事ですね。

フィットネスパスについてインターネットで調べましたが、市のホームページに何の情報も見つかりませんでした。ホームページで地図をダウンロードできるようにすると、もっと市民に利用されるようになるのでは。(市民の声直行便より)

旧国鉄線跡に整備されたフィットネスパスは、ウォーキングなど多くの皆さんに利用されています。地図については今後ホームページに掲載し、ダウンロードできるように取り扱いたいと考えています。

運行経路は、バス事業者やタクシー協会、警察署、地域住民の代表者で構成する「鹿屋市地域公共交通会議」において、路線バス再編と併せて定期的に見直しをしています。昨年度、市民・利用者のニーズ把握を行う調査を行ったところ、運行本数等に不便を感じている人が多いという結果が出ており、今後、この結果を踏まえ、市全域を見渡した運行計画を見直す予定です。

このほか、複数のおハガキをいただきました。今号で掲載できなかつたおハガキについては、ホームページで公開しています。

りんバスの路線拡充について、病院や買物に行くのにタクシーを使っていますが、とても負担が重く、路線バスはあるものの早朝と夕方の便だけです。くるりんバスが回っていない地域にも週2〜3回まわしてもらえないでしょうか。(市民の声直行便より)

✕キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

No.223

市民の皆さんからのお便りを募集

広報紙への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています!

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市広報広聴課
「市民のひろば」係

☎ 31-1123



お手数ですが
52円切手を
お貼りください

鹿屋市役所 広報広聴課
Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

ご希望のプレゼント

A ・ B